

提案型税理士が教える

## 小さな会社の生き残り法



■ ■ 1

年度替わりや確定申告時期の書店には節税に関するさまざまな本が平積みになって置かれ、節税に対する関心の高さをうかがうことができます。最近では節税に関するセミナーなども増え、昔に比べて節税に関する情報は手に入りやすくなっているでしょう。しかし、私の周りを見渡すと、多くの中小企業は払わなくてもよい税金を支払い、資金繰りに困っているのが現実です。これだけ、情報があるのに節税が上手にできない。なぜなのでしょう。

## 知らないと損する節税の話 ①

語を正しく理解して、税しく理解して、税理士のすることによって、計画性 ちろんのこと、顧問税理士との意思疎通ができ 意見に耳を傾けつつ、納をもって有効に節税対策 士などから積極的に情報を聞き出すことが重要で いていないことです。税金 得のいくまで相談をす を打つことが可能になり ます。 に関する用語は、税法上 のこいつた姿勢が節 ます。 と会計上とは似たよう 税漏れを防ぎます。 そして、最後の原因が もっとも、専門用語を 言葉でも、その言葉の 次の原因として挙げら 「手に入れている情報が 完璧に理解し、自分で税 意味が違ふ場合が多いの れるのが、節税対策に計画 最新ではない」というも 金の計算ができる必要あ 入ってから10年以上、 です。そのため税理士か 性がなくことです。つま のです。税法は毎年改正 りません。自社に合った 現場の中小企業を見てき ら説明を受けても正しく り、多くの会社では、最終 されます。そのため、会 専門家に常日ごろから相 談をして早めに手を打つ ました。節税に成功する 理解できず、その結果対 的な税額の予想額が決ま 社にお金を残すためには こと。これが節税漏れを 起さないための基本中 の基本です。このあたり のことをしっかり踏まえ て、個別の節税手法を検 討していく。これが小さ 乗り越えなければならぬ節税「3つの壁」とは？

## 日ごろから早めの手当を

会社、失敗する会社と1 応が遅れる。これが節税 のが決算直前になり、効 毎年最新情報を手に入れ 00社以上の会社に関与 漏れの原因のひとつで 果的な節税の時期を逃し て対策を練ることが重要 してきました。節税に す。例えば、「損金」と ているのが現状です。こ うになります。昨年まで有 失敗してしまう中小企業 「費用」という言葉は似 いった場合、決算よりも半 効だった節税方法が今年 には、似たような原因が ています。取り違えて 年以上早い段階で、顧問 税から使えなくなるとい う イントについて解説して あります。 税金を計算してしまつと 理士や経理担当と打合せ のは、税理士の現場では 間違った結果になってし をして、早めに収支を見通 日常茶飯事です。このた まいます。従ってこつし し、準備をしておくことが め、ニュースや新聞から ます。 まず一つ目は、専門用 た専門用語を一つ一つ正 大変重要になります。こ う 情報を手に入れるのはも

【プロフィール】1969年4月生。名古屋守山区出身。中京大学大学院商学研究科修了。民間企業に勤務。その後個人会計事務所と一部上場企業で経理業務に従事。2010年税理士登録、石



黒勝也税理士事務所開業。経済産業省後援・ドリームゲート主催のセミナーで「資金繰り」や「会計のルール」をテーマに講師を担当。提案型の税理士で特に資金繰りを強みにしている。

所・税理士 石黒勝也  
▲木曜に掲載